

本日、ここに令和3年市議会7月会議が開会されるにあたり、最近の市政の状況と提案いたしました諸議案につきまして、ご説明申し上げます。

はじめに、第32回オリンピック競技大会が、先週23日、1年の延期を経て開幕をいたしました。徹底した新型コロナウイルス感染防止対策のもと、大部分の会場が史上初の無観客となる中で、熱戦が繰り広げられているところであります。日本は、開会式翌日には、柔道で今大会初となるメダルを獲得し、以降、連日のメダルラッシュが続いており、各競技に挑む選手は、力と技、これまでの鍛錬の成果を発揮され、私たちに勇気と感動を与えてくれています。そして、本市出身のアーティスティックスイミング競技の木島 萌香選手、水球競技の徳用 万里奈選手、浦 映月選手には、オリンピックという最高の舞台で存分に力を発揮され、メダル獲得に向けて、頑張っていたいただきたいと思っております。市民の皆様とともに、私も全力で応援してまいります。

次に、新型コロナウイルス感染症についてであります。

市民の皆様、事業者の皆様におかれましては、長期間にわたり感染拡大防止の取組みにご理解とご協力をいただき、心よりお礼を申し上げます。

感染の再拡大が続く中、東京都に対し、7月12日から8月22日まで、4回目となる緊急事態宣言が発出されて以降も、感染拡大に歯止めがかからず、首都圏以外でも新規感染者が増加傾向となっております。

県内におきましても、今週に入り、一日当たりの新規感染者数が連続して70人を超え、昨日には、過去最多となる119人の感染者が確認されるなど、感染状況が急激に悪化したことを受け、県は、昨日、モニタリング指標を最も深刻なステージ4の「感染拡大緊急事態」に引き上げ、国に「まん延防止等重点措置」の適用を要請することといたしました。また、併せまして、県有施設を8月22日まで閉鎖することを決定いたしましたところであります。

本市でも、直近1週間の新規感染者数が66人となり、急増いたしております。このことから、県の要請に沿って、本市の文化施設やスポーツ施設等につきましても、開館時間の短縮や休館等の対応を図ってまいりたいと考えております。

夏休み中やお盆のシーズンは、人の移動が多くなり、更に感染リスクが高まります。これ以上の感染拡大を防ぐため、市民の皆様、事業者の皆様には、県境をまたぐ不要不急の移動自粛や新しい生活様式の実践など、今一度、感染対策の徹底をお願い申し上げる次第であります。

次に、5月より接種を開始いたしました新型コロナワクチン接種につきましては、白山市医師会及び白山石川医療企業団のご協力のもと、これまで取り組んでまいりました。

その接種状況についてであります。今月27日時点で、65歳以上の1回目の接種率は87.14%、2回目の接種率が74.63%であり、また、16歳以上の接種対象者全体では、1回目の接種率は41.92%となっております。

現在は45歳以上の方及び基礎疾患をお持ちの方への接種や、教師・保育士・エッセンシャルワーカー等を対象とした優先接種を順次行っておりますが、全国的なワクチン不足により、本市におきましても、現状の接種体制ではワクチン数量に不足が生じることが判明し、7月27日以降の集団接種及び個別接種を延期又は一時休止といたしたところであります。市民の皆様には大変なご心配とご不便をおかけいたしておりますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、全国市長会などを通して強く要望しておりますワクチンの供給につきましては、9月から10月上旬にかけて都道府県にワクチンが供給される方針が示されています。供給時期と供給量が分かり次第、接種予約を再開いたしたいと考えております。

いずれにいたしましても、ワクチン接種を希望するすべての市民の皆様が、一日も早く安心して接種を受けられるよう全力を尽くしてまいり所存であります。

それでは、提案いたしました補正予算案及び事件処分案について、ご説明申し上げ

げます。

はじめに、議案第72号「令和3年度白山市一般会計補正予算(第4号)」についてであります。

補正予算につきましては、感染症対策関連といたしまして、第3次となるもので、補正額は、2億8,822万円であります。本日、ご承認いただければ、速やかに実行してまいりたいと考えております。

はじめに、新型コロナワクチン接種協力金についてであります。

7月下旬までに希望する高齢者の接種を完了するべく、医療機関等をお願いをし、接種体制を整え進めてきたところであり、先程も申し上げましたように、既に高齢者の7割を超える皆様が2回目の接種を終えられ、概ね目標が達成できたものと考えております。これもひとえに、医療機関等の皆様の多大なるご尽力のおかげと心より感謝を申し上げる次第であります。そこで、ワクチン接種にご協力いただいております医療機関等に対し、一律20万円の協力金を支給することとし、所要の経費を計上するものであります。引き続き、医療機関等のご協力をいただきながら、安定的な接種体制を維持し、ワクチン接種を着実に進めてまいります。

次に、市内の事業所、店舗等でご利用いただける白山市地域応援券についてであります。

感染症の影響を大きく受けている地域経済の回復と消費喚起を目的に、昨年度に続く第2弾として、市民の皆様一人当たり2千円分の地域応援券を全市民へ配付することとし、所要の経費を計上するものであります。なお、応援券の配付につきましては、今後の感染状況を見極めたうえで、実施してまいりたいと考えております。

また、白山市感染防止対策強化奨励金につきましては、コロナ禍において、市内の飲食店や宿泊施設をより安全に安心して利用できる環境づくりを推進するため、県が創設いたしました「いしかわ新型コロナ対策認証制度」の認証を受けた市内の飲食店や宿泊施設に対し、奨励金を支給することとし、感染拡大防止対策の継続・

強化を図ってまいりたいと考えております。

続いて、議案第73号の「財産の取得」につきましては、除雪の用に供するロータリ除雪車1台を購入することについて、条例の定めにより、議会の議決を求めるものであります。

以上をもちまして、7月会議に提出いたしました議案の説明を終わりますが、何卒、慎重にご審議の上、適切なるご決議を賜われますようお願い申し上げます。